
食肉科研/行政情報等発信サービス

No.59 2017/4/5

1 「国際会議 食品安全のための科学的国際協力の未来には何があるのか」の開催と参加者募集

4月4日、内閣府食品安全委員会事務局は食品安全委員会 国際専門家招へいプログラムとして標記国際会議の開催と参加者募集を公表した。その主な内容は次のとおり。

食品安全委員会は、これまで、欧州食品安全機関（European Food Safety Authority, EFSA）を始めとする海外のリスク評価機関と積極的に連携を進めてきたところですが、今般、EFSA と共催で、食品のリスク評価分野における国際協力について議論する国際会議を開催します。

本会議では、日本、東南アジア及び欧州のリスク評価機関が参加し、それぞれが直面している問題、現在の取組及び今後の展望について認識を共有するとともに、食品のリスク評価分野における今後の効果的な国際協力の在り方について議論します。（日英同時通訳付き）

1. 開催日時：平成29年4月26日（水） 11:00～17:00
2. 会場：東京ウィメンズプラザ（東京都渋谷区神宮前 5-53-67）
3. 応募締切：平成29年4月21日（金）
4. プログラム

第一部

講演1：「ASEAN リスク評価センター（ASEAN Risk Assessment Centre for Food Safety, ARAC）について（仮）」 マレーシア保健省 食品安全品質課 課長補佐（ARAC 事務局）

チン・チョウ・キート

講演2：「ヨーロッパの動向及びニーズ（仮）」 ドイツ連邦リスク評価研究所 副所長
ライナー・ウィトコウスキー
欧州食品安全機関 規制製品の科学評価局 局長
ギレム・デ・セゼ
フランス食品環境労働衛生安全庁 長官
ロジェ・ジュネ

講演3：「食品安全委員会の実績と今後の動向（仮）」 食品安全委員会 山添 康

第二部

パネルディスカッション

「食品安全分野におけるリスク評価の向上のためには何ができるのか」

パネリスト

Paul Chiew King Tion ARAC 科学委員会座長

Chin Cheow Keat マレーシア保健省食品安全品質課課長補佐 (ARAC 事務局)

Patrick Deboyser ASEAN 欧州連合代表部保健及び食品安全担当公使参事官

Roger Genet ANSES 長官

Reiner Wittokwski BfR 副所長

Guilhem De Seze EFSA 規制製品の科学評価局 局長

山添 康 食品安全委員会委員

川島 俊郎 食品安全委員会事務局長

http://www.fsc.go.jp/koukan/osirase/tokyo_risk_annai290426.data/tokyo_risk_annai290426_program.pdf